

令和元年度 第2回 FD 研修会を開催しました。

FD 推進部会の主催による令和元年度第2回 FD 研修会を2月19日（水）に九品寺キャンパスで開催しました。今回の研修会は、『より良い授業を行うために～ICT 教育の実践～』というテーマで行われ、両キャンパス合わせて34名の教員が参加しました。

研修会はまず2名の教員（現代文化学部 釜賀教授、食物栄養学科 秋吉准教授）による「ICT 活用事例」についての発表、続いて今回お招きした九州大学基幹教育院の山田准教授による講演「教育において、ICTの使いどころはどこか？～ICTだからこそできること～」を行いました。

終了後の感想には、「非常に面白い内容だった。一方で、実施することを想定すると、学生の状況に依存する部分が多いと思う。全学的に推進をはかるといった取り組みが必要だと思う」「自分が行っている授業に活用できる視点を得ることができた。また、教員の意識改革も必要であると同時に組織的な支援も重要であると再認識した」「学生の学修行動を追う研究に興味を持った」「ICTを導入した授業では、学生の積極的な参加を求めるものであると学んだ。参加の動機付けをどう高めるかが課題であると感じた」「様々なアクティブラーニングのやり方があると、通常のグループワークなども含め、学部・学科全体としての魅力につながると思った」など、多くの意見や感想が寄せられました。



秋吉准教授の発表



釜賀教授の発表



九州大学 山田准教授による講演

